

関西TLO

常識を超え、世界を変える。
事業拡大に向け、人材募集中！

関西TLOでは、京都大学、九州大学、和歌山大学、京都府立医科大学、および海外の提携大学で生まれた最先端の研究成果を産業界に紹介し、新たなビジネスを創り出す事業を展開しています。

このたび、事業拡大に向けて**アソシエイト**（大学の研究成果を権利化・事業化するプロデューサー）を募集します。

関西TLOで産学連携・技術移転に携わってみませんか？

大学の研究成果を実用化に繋げて、新たなモノ・サービスを生み出す

関西TLOってどんな会社ですか？

私たち関西TLOは、京都大学、九州大学を始め、複数の国内・海外の提携大学などの研究室で生まれる技術を企業に紹介することで、大学研究者と産業界を繋ぐ「橋渡し役」を担っています。研究者が大切に育てた研究成果が実用化されるよう産業界へ働きかけていく「大学研究者のエージェント機関」です。



アソシエイトはどんな仕事をするのですか？

大学の研究成果を産業界に紹介し、新しいビジネスを創り出す仕事です。

- ①研究者から新しいビジネスになりそうな研究成果から発明を発掘し、発明内容を評価し、知的財産権として権利化を進めます。
- ②企業等へ積極的にコンタクトし、研究成果を分かりやすく紹介、事業化の可能性を模索します。
- ③事業化の可能性がある場合は、ライセンス契約締結、事業化に至るまで、大学、及び企業に対して、様々なサポートを提供いたします。

特許管理事務はどんな仕事をするのですか？

提携大学の特許管理に関する事務的な仕事です。

- ①提携大学の特許出願の特許管理システムにデータ入力し、手続期限の管理を行います。
- ②大学の研究者、関係先企業、及び特許事務所などとの連絡窓口を担当します。
- ③共同出願契約、特許実施許諾契約など各種契約の管理を担当します。
- ④大学の研究者、関係先企業、特許庁、及び特許事務所から送付される様々な書類を整理してファイリングします。
- ⑤その他、庶務的な業務を担当します。

やりがいはどこなところでしょうか？

関西TLOの仕事に携わることで、大学の最先端の技術に触れることができ知的好奇心が満たされます。

自分が担当した発明が実際に製品として市場に出たときのあの感動は忘れられません。

社員20名弱のベンチャー企業ですので、小回りが利き、風通しのよい会社です。

社員全員が前向きで元気です。どんどん新しいビジネスを提案して「新しい関西TLO」を創ってください！

募集要項 1 (アソシエイト)

募集職種	アソシエイト (正社員)	業務内容	京都大学、九州大学、和歌山大学、京都府立医科大学等、国内および海外の提携大学で生まれた研究成果を権利化し、知的財産権をライセンス等を通じて、日本企業、海外企業へ技術移転する仕事です。
応募資格	大学卒以上 ※業界未経験者歓迎 ①弁理士資格取得者、知的財産関連業務経験者 ②日本語・英語によるコミュニケーション能力のある方 ③情報通信分野に長けた知識のある方 ④マーケティング力、ビジネスプロデュース力のある方 ⑤海外でのビジネス経験、海外の大学・研究機関での研究経験のある方歓迎 ⑥新卒、第二新卒の方も応募可	待遇等	①雇用形態 正社員 (試用期間 3ヶ月) ②勤務地 京都大学をはじめ、国内提携大学の所在地 ③給与 モデル年収 30歳400万 (賞与を含む) 賞与年2回 (業績による) ※経験・能力等考慮します。 ④福利厚生 交通費全額支給 (非課税限度内)、社会保険完備、退職金制度有 ⑤勤務時間 9:00~18:00 (休憩時間:1時間、実働:8時間) ⑥休日・休暇 完全週休2日制 (土日)、祝日、夏季、年末年始、有給休暇
勤務開始	※ご相談に応じます。	選考方法	書類選考のうえ、追って面接日時の詳細をご連絡します。
応募方法	履歴書 (写真貼付)、職務経歴書 (書式自由)、志望理由書 (書式自由) を、右記送付先宛郵便にてお送りください。 ※応募書類は返却いたしませんのでご了承ください。	問合せ&書類送付先	〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学国際科学イノベーション棟 4F 関西ティー・エル・オー株式会社 担当:元持 (もともち) TEL: 075-761-7680 ※お問合せは、土日祝を除きます。

どのような人が求められていますか?

新しいことに楽しんで取り組むことができる好奇心旺盛な人、チャレンジ精神旺盛な人、大学の研究室や企業を積極的に訪問して人や技術を繋げていける人を歓迎します。

また、日本語、英語によるコミュニケーション能力、マーケティング力、ビジネスプロデュース力が求められます。知的財産関連業務、情報通信分野のスペシャリストも歓迎です。

専門技術分野は関係ありますか?

また、理系ではないのですが、大丈夫でしょうか?

大学からは、様々な分野の研究成果が生まれてきます。したがって専門技術分野以外の研究成果を扱うことがほとんどですので、科学技術全般に興味がある人を歓迎します。

また、文系出身で活躍しているアソシエイトもいます。